

## 豊岡市の緊急生活・経済雇用対策（補正予算）について

## 1 基本的な考え方

国際的な金融不安や原油・原材料高を背景として経済・雇用情勢が急激に悪化する中で、市民生活の安定を図るため、昨年9月には中小企業対策として融資制度の拡充、新規の利子補給の実施や相談窓口の充実、また、農林水産業対策として各種利子補給の実施等を行ってきた。

更に、12月には年度の切れ目がなく執行できるよう約1億円のゼロ市債を導入したところである。

しかし、本市の金融経済・雇用情勢は更に悪化しており、早急に市民の生活対策、経済雇用対策を実施する必要がある。

今回の補正予算案は、市民の安全・安心の確保、自然エネルギーの利用による循環型社会の構築、観光や農林業の振興、子育て支援の更なる充実等、本市の抱えるまちづくりの課題・懸案事項を踏まえ、加えて中小企業を中心とした景気対策を考慮し、編成することとした。

各会計別の補正予算額は、以下のとおりである。

議案番号	件名	補正額 (千円)	主な内容
第2号	平成20年度一般会計補正予算 (第5号)	2,315,709	主な事業については、別紙のとおり
第3号	平成20年度国民健康保険事業特別会計(直診勘定)補正予算(第2号)	13,700	医療用備品の整備(レセプトコンピュータ、胃カメラ、レントゲン装置等)
第4号	平成20年度介護保険事業特別会計補正予算(第3号)	48,077	介護従事者処遇改善臨時特例基金への積立金
第5号	平成20年度診療所事業特別会計補正予算(第4号)	6,000	医療用備品の整備(豊岡休日急病診療所・森本診療所・神鍋診療所のレセプトコンピュータ)
第6号	平成20年度水道事業会計補正予算(第2号)	(資本的収入) 107,800 (資本的支出) 90,000	老朽管の更新 市道常盤線他
合計		2,491,286	

国において「生活対策」及び「生活防衛のための緊急対策」を具体化する第2号補正予算(生活対策関係経費4兆6,880億円等)が去る1月27日成立したことに伴い、国の財源措置を最大限活用するとともに、市費132,500千円を充てる。

## 2 分野別の施策の体系

### (1) 市民の安全・安心を守る 161,524 千円

- ① 消防ポンプ自動車等の整備（豊岡 10 分団、但東 1 分団、但東 3 分団）
- ② 防火水槽の整備（4ヶ所）
- ③ 避難所用備蓄物資の充実（ $\alpha$ 米、お粥、水）
- ④ 災害時要援護者の登録システム整備（対象者約 8,500 人）
- ⑤ 市営住宅の耐震診断（栄町住宅）
- ⑥ 消防訓練場の整備
- ⑦ 城崎分署消防はしご車のオーバーホール
- ⑧ 出石分署高規格救急自動車の更新

### (2) 医療の充実を図る 26,155 千円

- ① 休日急病診療所の医療用備品整備（レセプトコンピュータ）
- ② 森本診療所の医療用備品整備（レセプトコンピュータ）
- ③ 神鍋診療所の医療用備品整備（レセプトコンピュータ）
- ④ 合橋診療所の医療機器の充実（往診用心電計、高圧蒸気滅菌器等）
- ⑤ 高橋診療所の医療機器の充実（尿分析器、レセプトコンピュータ）
- ⑥ 資母診療所の医療機器の充実（レセプトコンピュータ、レントゲン装置、胃カメラ等）

### (3) 福祉サービスの向上を図る 17,400 千円

- ① 竹野デイサービスセンター空調機の改修

### (4) 介護保険の基盤を強化する 48,077 千円

- ① 介護保険料軽減ため基金を造成（H21 から H23 年度の介護保険料を抑制）

### (5) 自然エネルギーの利用を進め、循環型社会を構築する 93,000 千円

- ① 公共施設のペレットストーブ導入（17 台）
- ② 但東シルク温泉やまびこにペレットボイラーを導入
- ③ 木質チップ、ペレット製造施設整備のための造成工事
- ④ 太陽光発電システムの導入補助（一般住宅を対象に 50 千円/kw 上限 4kw）

### (6) 環境経済戦略を更に進める 5,500 千円

- ① 産学連携の支援、未活用資源の取組の拡大、先駆的事業の開発補助

### (7) 快適で美しいまちをつくる 107,800 千円

- ① 上水道老朽管の更新工事

(8) 観光や農林業の一層の振興を図る 112,944 千円

- ① 木屋町駐車場の舗装整備
- ② 道の駅「神鍋高原」の全面改修
- ③ 出石大手前公衆トイレブースの改修（11ヶ所）
- ④ 但東シルク温泉やまびこの屋根改修等
- ⑤ 野生動物対策として防護柵を緊急に設置（11地区、L=19,664m）
- ⑥ 森林施業の効率化と間伐材等の有効利用を図るため作業道を整備（日高町羽尻 L=800m、太田 L=920m）
- ⑦ ラッピングバスの運行

(9) 地域経済を活性化する 89,052 千円

- ① 企業誘致のための情報収集
- ② 地域経済活性化のため、コウノトリ商品券の発行（発行額 220,000 千円、1セット 500円\*22枚 11,000円相当を 10,000円で）を補助
- ③ 市道や橋りょうの整備と舗装・補修
- ④ 生活道路排水路等の整備

(10) 安心して学べる環境づくりの推進 66,800 千円

- ① 小学校 21 校に AED を配備
- ② 小学校の耐震化の促進（清修小学校、竹野小学校の実施設計着手）
- ③ 日高東中学校の生活雑排水の下水道接続
- ④ 豊岡南中学校の防球ネット設置
- ⑤ 中学校の耐震化の促進（森本中学校、豊岡北中学校の実施設計着手）

(11) 子育て支援の充実を図る 66,470 千円

- ① 新田・五荘幼稚園、竹野・港保育園の備品等を整備
- ② 児童クラブ利用者の管理システムの整備
- ③ 子育て応援特別手当の支給（3歳から5歳の第2子以降に1人当たり 36,000円）
- ④ 妊婦健診の無料化（計 14 回分、上限 80,000円）

(12) 生涯学習環境の整備を図る 18,000 千円

- ① 図書館情報システムの更新

(13) 芸術文化の振興を図る 14,100 千円

- ① 豊岡市民会館文化ホールの音響・照明設備の改修
- ② 日高文化体育館の事務所改修

(14) 生涯スポーツの振興を図る 37,750 千円

- ① 保健体育施設 11 施設に AED を配備
- ② 府中小学校に夜間照明を整備

(15) 市民窓口サービスの充実を図る 40,500 千円

- ① 字限図、家屋図のデジタル化

(16) 情報基盤の整備を進める 18,000 千円

- ① 公共施設の地上デジタル化の推進 (240 台)
- ② 危機管理のための地域公共ネットワークのループ化

(17) 市民生活を支援する 1,446,714 千円

- ① 生活支援定額給付金の支給 (1 人当たり 12,000 円、但し 18 歳以下及び 65 歳以上は 20,000 円)

## 【資料】

### 主な事業の概要（目次）

- No.1 消防ポンプ自動車等の更新について……………P6
- No.2 防火水槽の整備について……………P7
- No.3 出石分署高規格救急自動車の整備について……………P8
- No.4 診療所の医療用備品の充実について……………P9  
(休日急病診療所、森本診療所、神鍋診療所、合橋診療所、  
高橋診療所、資母診療所)
- No.5 介護従事者処遇改善臨時特例基金への積立について……………P10
- No.6 バイオマスタウンの推進について……………P11  
(ペレットストーブ、ペレットボイラー、ペレット製造施設)
- No.7 道の駅「神鍋高原」の全面改修について……………P12
- No.8 但東シルク温泉やまびこの改修について……………P13
- No.9 生活対策野生動物防護柵緊急設置事業について……………P14
- No.10 森林整備の推進（作業道の整備）について……………P15
- No.11 ラッピングバスの運行について……………P16
- No.12 企業誘致のための情報収集について……………P17
- No.13 コウノトリ商品券の発行について……………P18～P19
- No.14 小学校の耐震化の促進について……………P20
- No.15 中学校の耐震化の促進について……………P21
- No.16 中学校の施設整備について……………P22  
(日高東中学校下水道接続、豊岡南中学校防球ネット設置)
- No.17 子育て応援特別手当の支給について……………P23
- No.18 妊婦健診の公費負担の拡充について……………P24
- No.19 図書館情報システムの更新について……………P25
- No.20 豊岡市民会館文化ホールの改修について……………P26
- No.21 保健体育施設へのAEDの配備について……………P27
- No.22 府中小学校夜間照明の整備について……………P28
- No.23 字限図、家屋図のデジタル化について……………P29
- No.24 地域公共ネットワークのループ化について……………P30
- No.25 生活支援定額給付金の支給について……………P31

No.1	事業名 消防ポンプ自動車等の更新について	補正 予算額	53,344 千円
------	----------------------	-----------	-----------

### 1 事業目的

市民の生命財産を火災から守るため、消防団に配備されている老朽化した消防ポンプ自動車・小型動力ポンプ積載車及び小型動力ポンプの更新を行い、非常備消防の消防力充実を図る。  
また、併せて新型の消防ポンプ自動車を入庫することが出来ない消防車庫の改修を行う。

### 2 事業概要

#### (1) 内 容

消防ポンプ自動車の更新の目安は15年とされており、これを経過している車両について、分団管轄地域の実情に応じ、計画的に更新を行う。今回は、消防ポンプ自動車3台、小型動力ポンプ積載車1台を更新する。

また、購入後20年以上を経過し、消火活動に支障をきたす恐れのある小型動力ポンプを、計画的に更新を行う。今回は、3台を更新する。

なお、消防車庫については、新型消防車両の規格が大きくなっており、現在の車庫では入庫できない1カ所について、シャッターの高さ改修を行う。

#### (2) 事業期間

平成20年度から平成21年度（繰越予定）

#### (3) 事業主体

豊岡市

#### (4) 今後のスケジュール

平成21年 4月 入札審査会  
平成21年 6月 備品購入に伴う市議会承認  
平成21年11月 完成

#### (5) 全体事業費

53,344千円

### 3 その他参考事項

豊岡消防団第10分団（奈佐地区）：消防ポンプ自動車の更新、消防車庫の改修  
城崎消防団第4（結）・5分団（上山）：小型動力ポンプの更新  
竹野消防団第3分団（中竹野地区）：小型動力ポンプ積載車の更新  
但東消防団第1（資母地区）・3分団（合橋地区）：消防ポンプ自動車の更新  
但東消防団第2分団（資母地区）：小型動力ポンプの更新

No.2	事業名 防火水槽の整備について	補正 予算額	33,000 千円
------	-----------------	-----------	-----------

## 1 事業目的

火災から市民の生命財産を守るため、消防水利として、防火水槽の整備を行う。

## 2 事業概要

### (1) 内 容

40 m<sup>3</sup>の防火水槽を4基設置する。

#### 【設置予定場所】

- ・豊岡市城崎町桃島地内
- ・豊岡市日高町太田地内
- ・豊岡市出石町鳥居地内
- ・豊岡市但東町栗尾地内

### (2) 事業期間

平成20年度から平成21年度（繰越予定）

### (3) 事業主体

豊岡市

### (4) 今後のスケジュール

平成21年 4月 契約

平成21年10月 完成

### (5) 全体事業費

33,000千円

No.3	<b>出石分署高規格救急自動車の整備 について</b>	補正 予算額	29,180 千円
------	---------------------------------	-----------	-----------

### 1 事業目的

平成9年に配備した豊岡消防署出石分署の高規格救急自動車を更新し、安全な緊急車両運行の維持に努めるとともに、高度救命処置用資機材も合わせて整備し、救命率の向上を図る。

### 2 事業概要

#### (1) 内 容

豊岡市消防力整備計画に基づき、配備からおおむね11年が経過した車両から順次更新を行う。

車両は「救急業務実施基準」第9条の要件に適合するものであり、当地の気候を考慮し四輪駆動車とする。また、高度救命処置用資機材については、最新の医療機器を導入し、認定救急救命士が現場において行う医療行為が安全かつ迅速・適確に実施できるものである。

#### (2) 事業期間

平成21年3月から平成21年10月

※平成20年度事業については、平成21年度へ繰越予定

#### (3) 事業主体

豊岡市

#### (4) 今後のスケジュール

平成21年3月中旬 入札・契約締結

平成21年8月下旬 車両中間検査

平成21年9月中旬 車両納車及び資機材納品・完成検査

平成21年10月1日 運用開始

#### (5) 全体事業費

29,180千円

### 3 その他参考事項

平成20年中の救急出動件数は3,388件で、うち出石分署の出場は378件となっている。昨年の出石分署管内における心肺停止症例は16件であり、認定救急救命士の処置により1名の心肺停止傷病者が社会復帰をした。また、認定救急救命士の現場での医療行為は4件の気管挿管と3件のアドレナリン投与を実施した。



No.4	<b>診療所の医療用備品の充実について</b> <b>事業名</b> (休日急病診療所、森本診療所、神鍋診療所、合橋診療所、高橋診療所、資母診療所)	補正 予算額	26,155 千円
------	--	-----------	-----------

### 1 事業目的

療養の給付、老人医療及び公費負担医療に関する費用の請求に関する省令の改正により、診療所においても診療報酬のオンライン請求が必要となることから、レセプトコンピューターシステムの整備を行う。

また、へき地診療施設の医療基盤の充実を図るため、医療機器の更新を行う。

### 2 事業概要

#### (1) 内容

①豊岡休日急病診療所、森本診療所、神鍋診療所、高橋診療所、資母診療所にそれぞれレセプトコンピューターを各1台整備する。

②合橋診療所、高橋診療所、資母診療所の医療機器の更新を行う。

#### (2) 事業期間

平成20年度から平成21年度(繰越予定)

#### (3) 事業主体

豊岡市

#### (4) 今後のスケジュール

予算成立後、早急に整備を図る。

#### (5) 全体事業費

26,155千円

### 3 その他参考事項

①森本診療所及び神鍋診療所は平成22年4月から社会保険診療報酬支払基金及び国民健康保険団体連合会への診療報酬がオンライン請求に限定されるため早期の整備が必要である。

豊岡休日急病診療所は休日のみの診療所のため、オンライン請求の期日が23年4月以降であるが、他の診療所と併せて整備する。

#### ②診療所別整備内容

休日急病診療所：レセプトコンピューター

森本診療所：レセプトコンピューター

神鍋診療所：レセプトコンピューター

合橋診療所：往診用心電計、高圧蒸気滅菌器、血圧脈派検査装置、ホルダー心電計、電子スパイロメータ

高橋診療所：レセプトコンピューター、尿分析器、

資母診療所：レセプトコンピューター、レントゲン装置、胃カメラ、高圧蒸気滅菌器

No.5	事業名 介護従事者処遇改善臨時特例基金への 積立について	補正 予算額	48,077 千円
------	------------------------------------	-----------	-----------

## 1 事業目的、趣旨等

「生活安心確保対策」として、介護従事者の処遇改善のために行われる介護報酬改定に伴い、第1号被保険者に係る介護保険料の上昇を抑制し、負担の軽減を図るため、第4期計画期間(平成21年度から平成23年度)に限った軽減策として、介護従事者処遇改善臨時特例交付金が国から交付される。

平成20年度末に交付される当該交付金の受け皿として、「介護従事者処遇改善臨時特例基金」を造成し、交付金を積み立てる。

## 2 事業概要

### (1) 内 容

積み立てた基金は、第1号被保険者の介護保険料の上昇を抑制するために運用し、3カ年に配分して介護保険事業特別会計に繰り入れ、介護保険料の軽減を図る。

### (2) 事業期間

平成21年度から平成23年度

### (3) 事業主体

豊岡市

### (4) 今後のスケジュール

- ・平成21年2月 「介護従事者処遇改善臨時特例基金」の造成
- ・平成21年3月 「介護従事者処遇改善臨時特例交付金」の交付
- ・ 同 「介護従事者処遇改善臨時特例基金」へ積立
- ・平成21年度～  
平成23年度 各年度、基金の約1/3ずつを介護保険事業特別会計に繰り入れ、保険料を軽減する。

### (5) 全体事業費

- ①第1号保険料軽減分：43,234千円 (国100%)
- ②その他経費分 : 4,842千円 (国100%)

No.6	事業名 バイオマスタウンの推進について (ペレットストーブ、ペレットボイラー、ペレット製造施設)	補正 予算額	83,000 千円
------	--	-----------	-----------

### 1 事業目的

市内に存する未利用系又は廃棄物系木質バイオマスの需要・供給施設を整備し、木質バイオマスを活用した循環型社会の実現と地球温暖化防止、CO<sub>2</sub>の排出削減を図る。

### 2 事業概要

#### (1) 内 容

利用施設(出口部分)であるペレットストーブやペレットボイラーを小・中学校及び市内公共施設に順次整備し、利活用のPRと市民への意識啓発及び需要(出口)施設の拡大を図る。

また、供給施設(入口部分)の整備を行い、豊かな森林資源の活用と豊かな森づくりを進め、地域資源の循環型事業として確立する。

#### (2) 事業期間

平成19年度から

※平成20年度事業については、平成21年度へ繰越予定

#### (3) 事業主体

ペレット利活用施設の整備：豊岡市

ペレット製造施設の整備：北但東部森林組合(予定)

#### (4) 今後のスケジュール

ペレットストーブ・・・本年12月までに設置

ペレットボイラー・・・実施設計作成、施設設置

ペレット製造施設・・・実施設計作成、一部造成工事を実施

#### (5) 全体事業費

83,000千円(平成20年度事業分)

※ペレット製造施設及び平成21年度以降のペレットストーブ等に係る事業費は含まれていない。

### 3 その他参考事項

ペレットストーブ：11,500千円(17台) 学校(11台)、公共施設(6台)

学校設置予定場所 日高西中学校、港中学校、竹野小学校の中から選定する。

ペレットボイラー：41,500千円(1台) 温泉熱源ボイラー

設置予定場所 但東シルク温泉やまびこ

ペレット製造施設造成工事：30,000千円(1.0式)

設置予定場所 奥小野地区 稼動予定年度 平成23年度

No.7	道の駅「神鍋高原」の全面改修に 事業名 ついて	補正 予算額	27,500 千円
------	-------------------------------	-----------	-----------

### 1 事業目的

道の駅「神鍋高原」及びレストラン「マロニエ」を、より一体的に経営できるよう施設の改修を行う。

### 2 事業概要

#### (1) 内 容

- ・道の駅「神鍋高原」の軽食コーナーを現在のレストラン「マロニエ」へ、売店を現在の軽食コーナーに移転する。なお、レストランとの関連性を保ちながら営業を続ける。
- ・和室会議室及びエントランスロビーとの間仕切りを撤去し、売店コーナーをワンフロアに改修する。
- ・施設全体の正面が、道の駅「神鍋高原」の駐車場側となるよう、駐車場内のカフェテラスを撤去し、外回りの装飾を行う。
- ・売店、レストランが移転することに併せて、事務所の改修も行う。

#### (2) 事業期間

平成21年4月から6月（3ヶ月間）（繰越予定）

#### (3) 事業主体

豊岡市

#### (4) 今後のスケジュール

- 21年3月 設計・入札
- 21年4月 工事着手
- 21年6月 工事完成

#### (5) 全体事業費

27,500千円

### 3 その他参考事項

- ・レストランについては、地域の食材を使ったメニューを取り入れる。
- ・売店は、売場面積を拡大し、地元で生産される地元産品を多く取扱う。
- ・現在の売店については、温泉への動線を十分確保しながら、展示等各種イベントを開催するほか、ドライバーの休憩所としてゆったりとしたスペースを確保する。

No.8	<p style="text-align: center;">但東シルク温泉やまびこの改修に 事業名 ついて</p>	<p style="text-align: center;">補正 予算額</p>	<p style="text-align: center;">12,900 千円</p>
------	--	---	--

### 1 事業目的

但東自然ふれあいセンター「やまびこ」の本館棟の屋根の老朽化が激しく、雨漏りの発生が懸念されるため、屋根の葺き替えを行い、利用者の施設利用環境を快適な状態に維持する。

また、但東シルク温泉館及び但東自然ふれあいセンター「やまびこ」駐車場区画線が不鮮明なため区画線を設置し、利用者の事故防止及び施設利用環境の改善を図る。

### 2 事業概要

#### (1) 内 容

- ・やまびこ屋根改修工事  
やまびこ屋根葺き替え 1,099.0㎡ (カラー鋼板葺き)  
本館棟(厨房含む)、多目的ホール棟、宿泊棟、渡り廊下
- ・シルク温泉やまびこ駐車場区画線設置工事  
シルク温泉館・やまびこ駐車場区画線設置一式
- ・やまびこ屋根改修工事実施設計委託一式

#### (2) 事業期間

平成21年3月から平成21年6月 (繰越予定)

#### (3) 事業主体

豊岡市

#### (4) 今後のスケジュール

平成21年3月 設計作業

平成21年4月から6月 工事施工

#### (5) 全体事業費

12,900千円

### 3 その他参考事項

但東自然ふれあいセンター「やまびこ」は建築後23年経過

No.9	事業名 生活対策野生動物防護柵緊急設置事業 について	補正 予算額	44,244 千円
------	----------------------------------	-----------	-----------

### 1 事業目的

兵庫県においては、野生動物の農作物被害対策として獣害防護柵の設置等を推進しているが、依然として農業被害が農業者に深刻な影響を与えているため、農業者等の生活安全・安心及び被害拡大防止の観点から、国の地域活性化・生活対策臨時交付金を財源とした生活対策野生動物防護柵緊急設置事業が新たに創設された。

本市においても当該事業を活用し野生動物防護柵の設置を緊急に進めようとするものである。

### 2 事業概要

#### (1) 内 容

本市においても、農作物被害の軽減を図ることが喫緊の課題であるため、生活対策野生動物防護柵緊急設置事業を活用し、緊急に防護柵を設置する。

防護柵：11地区 L=19,664m

(豊岡市内町・野垣・畑上・森津・市谷、城崎町下島土地改良区、日高町羽尻  
出石町暮坂、但東町水石・大河内・坂津)

#### (2) 事業期間

平成20年度（繰越予定）

#### (3) 事業主体

農会等

#### (4) 今後のスケジュール

3月：補助金交付申請

4月以降：防護柵の設置

#### (5) 全体事業費

44,244千円（補助率：75%）

（内訳：県50.55%、市25.20%）

### 3 その他参考事項

平成21年度当初予算に計上予定の鳥獣被害防止緊急対策事業（鳥獣被害防止特措法による国の財政支援措置）と併せて、獣害防護柵の設置を積極的に推進する。

No.10	事業名 森林整備の推進（作業道の整備） について	補正 予算額	11,200 千円
-------	--------------------------------	-----------	-----------

## 1 事業目的

国では、山村地域における雇用機会の創出を図り、合わせて持続可能な山村地域の経済の活性化のため、林内路網の整備によって森林資源の循環的な利用を目指す「森林・林業・木材産業づくり交付金」を活用した事業として「路網整備地域連携モデル事業」が創設された。

林道規程に定める自動車道3級（小型自動車の通行できる車道幅員2mの道路）に準じた作業道を整備しようとするもので、本市においても当該事業を活用し、作業道整備を行う。

## 2 事業概要

### （1）内 容

森林施業の効率化と間伐材の有効利用を目指し、次の作業道を開設する。

- ・日高町羽尻 L=800m
- ・日高町太田 L=920m

### （2）事業期間

平成20年度（繰越予定）

### （3）事業主体

豊岡市

### （4）今後のスケジュール

平成21年3月 補助金交付申請  
平成21年4月～ 作業道開設箇所の現況調査・測量  
平成21年7月～ 作業道開設工事着工

### （5）全体事業費

測量調査 2,000千円  
開設工事 9,200千円  
【事業費計】 11,200千円 （補助率100%）

No.11	事業名	ラッピングバスの運行について	補正 予算額	2,500 千円
-------	-----	----------------	-----------	----------

## 1 事業目的

既存の路線バス（団地バス：法花寺・コウノトリの郷公園⇄豊岡駅・戸牧団地・豊岡病院）に「カバン」のラッピングを施し、兵庫 DC のスタートとともに運行することにより観光客の誘客促進を図る。

（現在は、かばんのコバスが運行中）

## 2 事業概要

### （1）内 容

豊岡市内からコウノトリの郷公園・豊岡病院等の間を運行している路線バス 1 台に豊岡の特産である「かばん」をラッピングする。

### （2）事業期間

平成 21 年 3 月下旬

### （3）事業主体

豊岡市

### （4）今後のスケジュール

平成 21 年 2 月 委託契約

平成 21 年 3 月 下旬完成

### （5）全体事業費

2,000 千円（ラッピング）

100 千円（案内看板）

100 千円（PR チラシ作成）

300 千円（広告料）

計 2,500 千円



No.12	事業名 企業誘致のための情報収集について	補正 予算額	1,200 千円
-------	----------------------	-----------	----------

1 事業目的

企業立地により、雇用の創出、若者定住を促進し、地域経済の活性化と自主財源確保に資する。

2 事業概要

(1) 内 容

近畿に立地する企業を中心に企業のリストアップを行い、設備投資の意向などアンケート調査を実施する。同時に調査結果に基づき企業訪問を行い企業誘致を促す。

企業のリストアップについては、日本帝国データバンクまたは日本商工リサーチに委託する予定である。

リストアップ数については、近畿地方を中心に資本金の額、従業員数、業種等により 1,000 社程度を予定している。

(2) 事業期間

平成21年度（繰越予定）

(3) 事業主体

豊岡市

## コウノトリ商品券の発行について

豊岡市独自に国の経済対策である定額給付金給付事業に合わせて、市民の購買意欲を刺激し、地域経済の活性化を図るため、「コウノトリ商品券」を発行する。

本事業は、豊岡市、豊岡市商工団体連絡会議（豊岡商工会議所、城崎町商工会、竹野町商工会、日高町商工会、出石町商工会、但東町商工会）と商業者が協働して、次のとおり実施する。

### 豊岡市商品券『コウノトリ商品券』発行事業

#### 1. 事業内容

市民を対象に10%プレミアつきの商品券を販売し、市民はあらかじめ登録した商店等（商品券取扱店＝事業に賛同する商店）において、商品券（有効期限6箇月）で商品を購入できる事業

○10%のプレミア分は、豊岡市、商品券取扱店、豊岡市商工団体連絡会議が6：3：1の割合で負担

○商品券の販売予定数 20,000セット（220,000千円分）

1セット（500円券×22枚＝11,000円相当）：販売価格10,000円

※1回の販売は、3セット／人を限度とする。

#### 2. 発行開始日

3月16日（予定） ※有効期限9月15日（予定）

#### 3. 役割分担

##### （1）豊岡市商工団体連絡会議

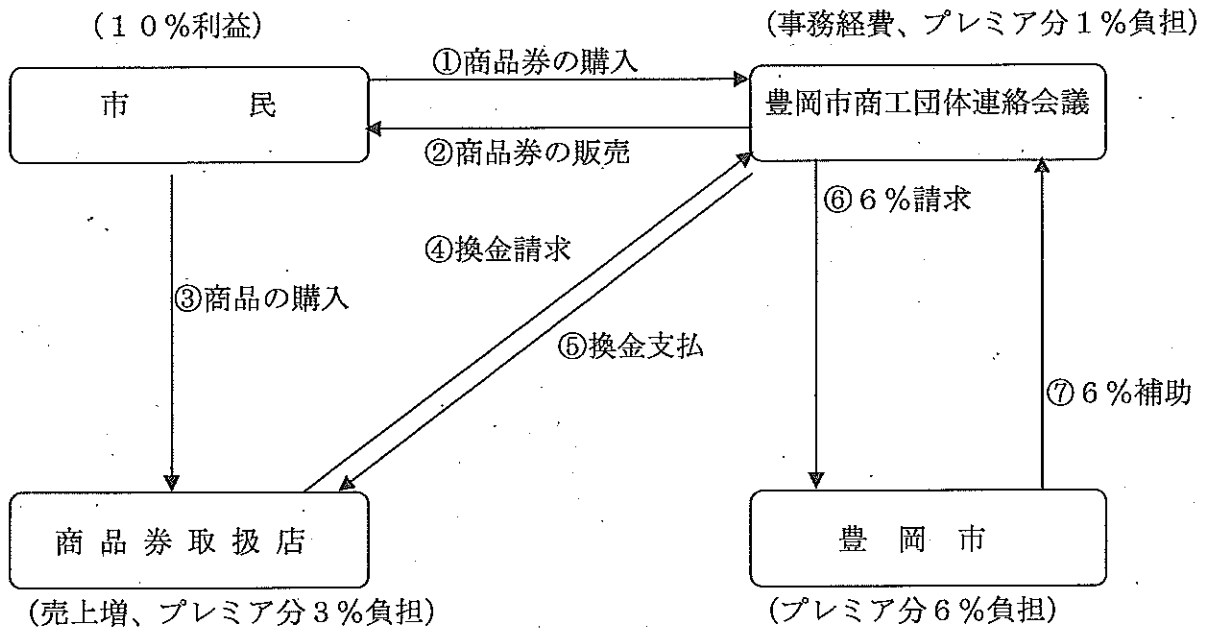
- ・ 商品券取扱店の登録業務  
市内の商店等に呼びかけ趣旨に賛同する商店等の取りまとめと登録
- ・ 制度及び商品券取扱店を市民へ周知
- ・ 市民への商品券発行・販売業務
- ・ プレミア分1%の負担
- ・ 商品券取扱店の請求に基づく換金業務
- ・ 市負担分の請求業務
- ・ 効果確認業務

##### （2）豊岡市

- ・ 商品券の印刷〔500円券×440,000枚（20,000セット）＝220,000千円分〕
- ・ 制度及び商品券取扱店の市民への周知  
市広報、行政情報放送、FMジャングル、チラシの配布など
- ・ プレミア分6%の負担（当面2億円の6%、1,200万円の予算措置）

- ・ 豊岡市商工団体連絡会議に補助金（6%相当のプレミア分）の支払
- (3) 商品券取扱店（事業に賛同する商店） ※飲食店も対象とする。
- ・ 販売商品のプレミア分3%の負担
- ・ 使用された商品券の換金を豊岡市商工団体連絡会議に請求

【事業の流れ】



No.14 事業名 小学校の耐震化の促進について	補正 予算額	8,000 千円
--------------------------	-----------	----------

## 1 事業目的

学校施設は、児童・生徒が一日の大半を過ごす学習、生活の場であるとともに、非常災害時には地域住民の応急避難場所としての重要な役割を担っており、地震に対する安全性を確保することが喫緊の課題である。

本市、学校施設整備計画に基づき、学校施設の耐震化を推進し、安全・安心な学校づくりを促進する。

## 2 事業概要

### (1) 内容

- ・ 静修小学校特別教室棟（コンクリート強度不足）  
耐力度調査・地質調査・改築実施設計業務
- ・ 竹野小学校管理棟（現況 I s 値＝0.50）  
耐震補強・改修実施設計業務

### (2) 事業期間

平成19年度から概ね10年間

※平成20年度事業については、平成21年度へ繰越予定

### (3) 事業主体

豊岡市

### (4) 今後のスケジュール

平成21年度中に設計業務を実施し、平成22年度に工事を行う予定。

## 3 その他参考事項

豊岡市学校施設整備計画（平成19年3月30日策定）に基づき、昭和56年以前に建築された14校38棟の耐震化を図るとともに老朽化した施設の改修を行う。

全体事業費は、約17億円を予定。

<進捗状況>

現在までに7校（豊岡北中学校（一部未実施）、竹野小学校、港中学校、日高西中学校、静修小学校、森本中学校、日高西中学校）の耐震診断等を終えた。今後、実施設計等を行い、I s 値が低く、危険度が高い学校から順次、耐震補強等を実施する。

No.15	事業名	中学校の耐震化の促進について	補正 予算額	8,300 千円
-------	-----	----------------	-----------	----------

### 1 事業目的

学校施設は、児童・生徒が一日の大半を過ごす学習、生活の場であるとともに、非常災害時には地域住民の応急避難場所としての重要な役割を担っており、地震に対する安全性を確保することが喫緊の課題である。

本市、学校施設整備計画に基づき、学校施設の耐震化を推進し、安全・安心な学校づくりを促進する。

### 2 事業概要

#### (1) 内 容

- ・森本中学校管理・教室棟（現況 I s 値＝0.50 他）  
木造校舎耐震補強・改修実施設計業務
- ・豊岡北中学校特別支援・特別教室棟（現況 I s 値＝0.42）  
技術棟、屋内運動場棟耐震補強・改修実施設計業務

#### (2) 事業期間

平成19年度から概ね10年間

※平成20年度事業については、平成21年度へ繰越予定

#### (3) 事業主体

豊岡市

#### (4) 今後のスケジュール

平成21年度中に設計業務を実施し、平成22年度に工事を行う予定。

### 3 その他参考事項

豊岡市学校施設整備計画（平成19年3月30日策定）に基づき、昭和56年以前に建築された6校37棟の耐震化を図るとともに、老朽化した施設の改修を行う。

全体事業費は、約20億円

#### <進捗状況>

現在までに7校（豊岡北中学校（一部未実施）、竹野小学校、港中学校、日高西中学校、静修小学校、森本中学校、日高西中学校）の耐震診断等を終えた。今後、実施設計等を行い、I s 値が低く、危険度が高い学校から順次、耐震補強等を実施する。

なお、平成20年度から豊岡北中学校普通教室棟の耐震補強・改修を実施している。

No.16 事業名	<b>中学校の施設整備について</b> (日高東中学校下水道接続、豊岡南中学校防球ネット設置)	補正 予算額	44,200 千円
-----------	--	-----------	-----------

1 事業目的

施設の維持管理上、支障となっているため改修を行う。

2 事業概要

(1) 内 容

○日高東中学校下水接続工事 1式 事業費31,200千円

平成15年から下水道の共用開始に伴い、平成16年にトイレ汚水は公共下水道へ切替えを行ったが、校内の生活雑排水の下水接続がまだ終了していないため接続工事を行う。

○豊岡南中学校防球ネット設置工事

H=12.0m L=188.0m 事業費13,000千円

既存の防球ネット(H=8.0m)では、隣接する民家へファールボールが飛び民家の屋根や壁を壊してしまう恐れがあるため、新たに防球ネット(H=12.0m)を設置する。

(2) 事業期間

平成20年度から平成21年度(繰越予定)

(3) 事業主体

豊岡市

(4) 今後のスケジュール

早期に実施設計を行い、平成21年度中に工事を完了させる。

(5) 全体事業費

44,200千円

No.17	事業名	子育て応援特別手当の支給について	補正 予算額	49,120 千円
-------	-----	------------------	-----------	-----------

### 1 国制度の概要

国の生活安心確保対策における出産・子育て支援の拡充として、平成20年度の緊急措置として、幼児教育期（小学校就学前3年間）の第二子以降の子一人あたりにつき、3.6万円の「子育て応援特別手当」を支給する。

### 2 事業概要

#### (1) 内 容

- ・支給対象となる子：平成20年度において小学校就学前3年間に属する子、すなわち、平成14年4月2日から、平成17年4月1日までの間の生まれ（平成20年3月末において3～5歳の子）であって、第2子以降である児童
  - ※ 第2子以降の判定については、高校卒業（18歳）までの子を基礎とする。
  - ※ 外国人については、外国人登録原票に登録されている者であって、正規在留者に限る（短期滞在の在留資格を除く）。
- ・支給額：支給対象児童一人につき3.6万円
- ・支給先：支給対象となる子の属する世帯の世帯主
- ・支給対象者の決定に係る基準日：平成21年2月1日
- ・支給方法：原則として口座振込

#### (2) 事業期間

子育て応援特別手当の申請期限は、給付申請受付開始から6か月

#### (3) 事業主体

豊岡市

#### (4) 今後のスケジュール

- ・2月16日 臨時議会
- ・3月上～中旬 申請受付開始
- ・3月中～下旬 口座振込開始

#### (5) 全体事業費

49,120千円 国 100%

支給対象となる子： 約1,300人

### 3 その他参考事項

- ・所得を基準とする給付の差異については、これを設けない。
- ・生活支援定額給付金と同一窓口で対応する予定

No.18	事業名	妊婦健診の公費負担の拡充について	補正 予算額	2,500 千円
-------	-----	------------------	-----------	----------

1 事業目的

妊婦が健診費用の心配をせずに、必要な回数14回の妊婦健診を受けられるよう公費負担を拡充する。

2 事業概要

(1) 内 容

現 行

前期2回、後期3回 計5回（公費負担計 35,000円）※各上限金額あり  
初回は償還払い、残り4回分は受診券交付または償還払いを行う。

（注）償還払い…本人立替払いし、後日領収書により交付するもの。

改正後

前期4回、後期10回 計14回（公費負担計 80,000円）※各上限金額あり  
初回は償還払い、13回分は受診券交付または償還払いを行う。

妊娠週数		前期（～23週）			後期（24週～出産）												
現 行	助成	○	○		○ ○ ○												
	上限金額 （千円）	15	5 （5千円×1回）		15 （5千円×3回）												
改正後	助成	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	上限金額 （千円）	15	15 （5千円×3回）			50 （5千円×10回）											

(2) 事業期間

平成20年度から平成22年度

(3) 事業主体

豊岡市

(4) 今後のスケジュール

2月、3月妊婦健診受診にかかる対象者については、償還払いで対応し、受診券は、4月からの受診に合わせ交付する。

(5) 全体事業費

平成20年度（補正）	2,500千円
平成21年度	61,170千円
平成22年度	61,170千円



No.19	事業名 図書館情報システムの更新について	補正 予算額	18,000 千円
-------	----------------------	-----------	-----------

### 1 事業目的

平成15年度に導入した図書館情報システムを更新し、合併後の分館整備によるデータ量の増加に対応したハードと配送・予約の増加に伴うソフト両面の強化を図る。

### 2 事業概要

#### (1) 内 容

本館メインサーバーと各館の機器更新及び図書館情報システムの全面更新する。

#### (2) 事業期間

平成21年度（繰越予定）

#### (3) 事業主体

豊岡市

#### (4) 今後のスケジュール

平成21年7月供用開始予定

#### (5) 全体事業費

18,000千円

### 3 その他参考事項

#### <図書ネットワーク整備の変遷>

平成15年10月 (旧豊岡市) 現行システムに更新 (5年リース契約)

17年 8月 「豊岡市図書施設の整備・ネットワーク基本計画」策定

12月 但東分館ネットワーク化完了

18年 3月 出石分館ネットワーク化完了

7月 日高分館ネットワーク化完了

10月 竹野分館ネットワーク化・移転開館

19年11月 城崎分館ネットワーク化・移転開館 (全分館の機械化完了)

20年度末 日高分館移転 (予定)

22年度 出石分館移転 (予定)

No.20 事業名	豊岡市民会館文化ホールの改修について	補正 予算額	12,500 千円
-----------	--------------------	-----------	-----------

## 1 事業目的

市民会館文化ホールの反響板については、年間30回程度のコンサート利用があるが、演奏者や観客などから、「出した音がうまく客席に伝わらない」などの苦情が寄せられている。その要因として、反響板の機能低下に加えて、反響板と天井や側壁との隙間から音が逃げていくことなどがあげられる。

今回、文化ホールの音響効果を高め、利用者の満足度を向上させていくために、反響板と天井や側壁との隙間をふさぎ、合わせてステージ上の天井からの照明についても反響板に埋め込むなどの反響板の改修工事を行うものである。

## 2 事業概要

### (1) 内 容

- 音響設備（反響板改修）工事
- 反響板照明改修工事

### (2) 事業期間

平成21年3月～5月（工事期間：約1カ月）（繰越予定）

### (3) 事業主体

豊岡市

### (4) 今後のスケジュール

工事完了予定（5月）

（市民会館文化ホール利用制限の告知：3月）

### (5) 全体事業費

12,500千円

No.21	<b>事業名</b> <b>保健体育施設へのAEDの配備に          ついて</b>	<b>補正          予算額</b>	<b>3,300 千円</b>
-------	---	----------------------------	-----------------

**1 事業目的**

AED（自動体外式除細動器）は、救急救命のため全国的に各施設等に整備されつつある。今回、本市の社会体育施設においても、施設利用者の救急救命のため、年間を通して常に多くの利用者がある主要社会体育施設にAEDを整備する。

**2 事業概要**

**(1) 内 容**

社会体育施設 11 施設に整備

豊岡総合スポーツセンター、円山川運動公園、神美台スポーツ公園、城崎ポートセンター、竹野B&G海洋センター、植村直己記念スポーツ公園、神鍋野外スポーツ公園、日高文化体育館、出石総合スポーツセンター、出石B&G海洋センター、資母体育館

**(2) 事業期間**

平成21年度（繰越予定）

**(3) 事業主体**

豊岡市

**(4) 今後のスケジュール**

平成21年5月 整備、講習会の開催（予定）

**(5) 全体事業費**

3,300千円

**3 その他参考事項**

- ・既整備施設      2施設（市民体育館、総合体育館）
- ・今回整備施設   11施設
- ・今後検討施設    3施設（城崎スポーツ広場、竹野中央公園、但東スポーツ公園）

No.22 事業名 府中小学校夜間照明の整備について	補正 予算額	34,450 千円
----------------------------	-----------	-----------

## 1 事業目的

地域コミュニティ・地域スポーツ活動の拠点施設ともいえる小学校のグラウンドに夜間照明施設を整備することにより、グラウンドの有効利用を促進するとともに、地域の活性化、健康・体力の保持増進、スポーツ活動の推進を図る。

## 2 事業概要

### (1) 内 容

豊岡市立府中小学校のグラウンドに夜間照明施設を整備する。

<概要>

- ・被照明面積：5,472㎡ 全体平均照度：120ルクス程度
- ・照明柱5基、灯光器1KW28台程度、電撃殺虫器3台程度、コイン式自動点灯装置、予告用回転灯 等
- ・防球ネット・フェンス等新設・改修・撤去 等

### (2) 事業期間

平成21年度（繰越予定）

### (3) 事業主体

豊岡市

### (4) 今後のスケジュール

21年4月～ 地元説明  
9月末 完成、供用開始（予定）

### (5) 全体事業費

34,450千円

No.23 事業名 字限図、家屋図のデジタル化につ いて		補正 予算額	40,500 千円
------------------------------------	--	-----------	-----------

## 1 事業目的

字限図をデジタル化すること、また、家屋の情報を電子化することによって、パソコンによる管理が可能となり、本庁支所どこでも同一の情報を共有する事ができ、市民サービスの向上に繋げる。

## 2 事業概要

### (1) 内 容

#### ①字限図デジタル化業務

デジタル地番図は、課税土地の位置を把握し現況地目や画地の認定、住宅用地特例の適用に活用するため、平成19年度に山林及び官地を除いた全市域の課税土地でデジタル化がなされた。

一方、字限図については、事務所スペースの関係があったため各支所に設置され、納税者には不便なままで管理がなされてきた。

本庁各支所において、デジタル地番図と同様に閲覧、印刷を可能とするサーバーによる字限図の管理を行う。

#### ②固定資産情報電子化業務

平成19年2月に撮影した航空写真を活用して家屋の形状図を作成し、デジタル化した上で固定資産情報等の家屋の属性を付設し、デジタル地番図と一体的に活用を図る。

よって、デジタル字限図と同様に本庁各支所においても検索、印刷を可能とするサーバーによる管理を行う。

### (2) 事業期間

平成21年度（繰越予定）

### (3) 事業主体

豊岡市

### (4) 今後のスケジュール

①発注時期4月 工期5ヶ月

②発注時期4月 工期11ヶ月

### (5) 全体事業費

① 5,500千円

② 35,000千円

No.24	<b>事業名</b> <b>地域公共ネットワークのループ化</b> <b>について</b>	<b>補正</b> <b>予算額</b>	14,500 千円
-------	---	-------------------------	-----------

### 1 事業目的

市町合併の際に構築した地域公共ネットワーク（市内公共施設を接続する光ファイバーによるネットワーク網）は、本庁をセンターとし、その下に各総合支所をサブセンターとして接続し、センター、サブセンターの下に多数の公共施設を接続する形態をとっている。

したがって、センター、サブセンターの設備及びその間の光ファイバーに障害が発生した場合、その下の施設はすべて通信不能となってしまうことになり、危機管理上も大きな問題がある。

このため、センター、サブセンターの設備について予備の機器を設置し、光ファイバーについても迂回路を構成することにより、ネットワークの耐障害性を高め、事故・災害発生時においても業務の停止を最小限に抑える。

### 2 事業概要

#### (1) 内 容

##### ○予備機器の設置

センター、サブセンターの主たるネットワーク機器について予備機を設置し、障害発生時には手動にて切り替えを行うことにより、ネットワークの停止を最小限に抑える。

##### ○本庁・総合支所間の光ファイバーの迂回路の設置

本庁・城崎総合支所・竹野総合支所及び本庁・日高総合支所・出石総合支所・但東総合支所の光ファイバーをループ構造とすることにより、1区間で光ファイバーが切断しても迂回路により通信を行うことにより、ネットワークの可用性を高める。

#### (2) 事業期間

平成20年度から平成21年度（繰越予定）

#### (3) 事業主体

豊岡市

#### (4) 今後のスケジュール

平成21年3月～8月構築

#### (5) 全体事業費

14,500千円

### 3 その他参考事項

市町合併の際に構築した地域公共ネットワークは、庁内情報システムだけでなく、兵庫県フェニックス防災システム、防災ライブカメラ、庁内IP電話、水道施設管理等多目的に利用されており、重要なインフラとなっている。

No.25	事業名	生活支援定額給付金の支給について	補正 予算額	1,446,714 千円
-------	-----	------------------	-----------	--------------

### 1 国制度の概要

景気後退下での住民の不安に対処するため、定額給付金を給付することにより住民への生活支援を行う。

### 2 事業概要

#### (1) 内 容

平成21年2月1日を基準日として、住民基本台帳に記録されている者及び外国人登録原票に登録されている者のうち、特別永住者、在留資格を有して在留する者に18歳以下、65歳以上は20,000円、19歳から64歳は12,000円をその者の属する世帯の世帯主に原則として郵送申請、口座振込方式で給付する。

#### (2) 事業期間

豊岡市が決定する申請受付開始日から6箇月以内

#### (3) 事業主体

豊岡市

#### (4) 今後のスケジュール

2月16日	臨時議会
3月上～中旬	申請受付開始
3月中～下旬	口座振込開始

#### (5) 全体事業費

1,446,714千円(国補助100%)

#### (6) 給付予定者数

18歳以下	16,085人
19歳から64歳	50,009人
65歳以上	24,033人
合計	90,127人

### 3 その他参考事項

- ・所得を基準とする給付の差異については、これを設けない。
- ・子育て応援特別手当と合わせて給付する。